

(一) (六十五九千一第) 日曜木

活を豊富ならしむる一機関であるがその他のことについても今日の學生は各種各様の團體生活の場面を作つて學校の教科書以外の生活を行ひつゝあるやうに觀察される、學生として各種の社會活動的生活が盛んに行はれつゝある學校當局者を通してでなく學生自體を通じて學校生活の社會化が行

悪いことかの問題は慎重に
攻究すべきことだが私は先
づ彼等が社會生活殊に競技
を通す社會生活の如き活動
の舞臺をもつてゐることに
一つの意義を認めたいと思
ふだからと云つて學業を休
んで怠けてゐることを獎勵
するつもりはないがひそかに
に觀察すると今日の學校教
育が果して何を彼等に與へ

生活でなく、彼等相互の生活の間に新しく社會活動的の生活を見出したといふことは大なる特徴ではないかと思ふ、或人は一口にこれをアメリカ式といふかも知れぬが知識は單に書物からのみ得られるのではなく事實から實踐から得られることが多大であるから、彼等の新形式としての社會生活

即ち競技は一面には娛樂であるが他面に於てはかかる精神生活の訓練場であることを切望する、これを精神教育の上に善用することは今日の教育者の忘るべからざる事柄だと思ふ、スポーツが精神生活の訓練として指導されるならば極東大會に於けるが如き醜聞は断じてないと思ふ。かやうに見來るとスポーツは學生々舌ことつて少なからざる意

の學生は怠け者になつたやうに觀察されるであらう。勿論、入學試験問題が恐いまでの學生は遊んでは居れないが（それでも中學校には）、競技熱は相當に盛んではあるが（一度上級學校へ行くと今日の學生は學校への希望は一篇の免狀肩書を得ることであつてその他は勝手の社會生活をなし、大體よスポーツに大なる興味をもつてゐる）。

故に彼等學生が自ら作つたところの各種各様の社會的活動の世界に於て彼等相互の間に各種の交渉談判を遂げ學務解決を行ひかくて社會人としての訓練をなし彼れを認め我れを知ることが出来るならば教場以外に大きいに得るところがありはしないかと思ふ。その社會生があるが今日の學生がその生

競技と學生々活 の違つた見方

奇書

二

10

1

五五稅郵錢十五月一錢貳金部一價定
線十五行一請字三十號瓦料告廣
日堯ノ日祝祭大疇日日刊休
布文等川人刷印人鈞鑄紙行發
五三町橋長附平郡城石縣島嶼
番○六次雷電附開鑄日每種所行發

が眞剣に眞面目に行はるゝならばやがてそれが社會の活舞臺に立つ學生の生活として少なからぬ意味のあることではないかと思ふ、即ち學生とは單に教場に於て先生から知識を得るといふことが全部の意味でなく彼等の相互の社會生活の中にそれ自身何かの社會的に交

る一面を語るといふこと
なるのではない云ひか
れば学生々活に對する定
の仕方を變ゆべき時代に
達しつゝあるのではない
學生々活の中に社會人と
ての訓練といふことが重
の意味をもつやうになつ
來たのではあるまいかそ
邊から纏つて考へても今

御待ち兼ねの別府淋藥が着荷致しました、リン病やコシケに苦まる、方は一日も早く試して全快のよろこびを見て下さい。

無効返金薬（二日のんでキ、メなき時）無効返金證
（は残薬引替に全部返金す）添付せり

岩里 リン病 コシケ 別府 淋藥 服用者大好評

別府温泉で名高い岩里家の家傳秘藥

人迷はせの賣藥の多き中に別府市中濱（岩里天然堂太
藥房發賣）のリン藥は古來家傳秘藥にして男女血ウミ
痛、コシケ、消渴、二日で止り連服するも絶對胃腸障
害、腰痛、筋肉痙攣等、一切の病氣に効能あり。

暑中御宿
福島縣平町材木町二番地

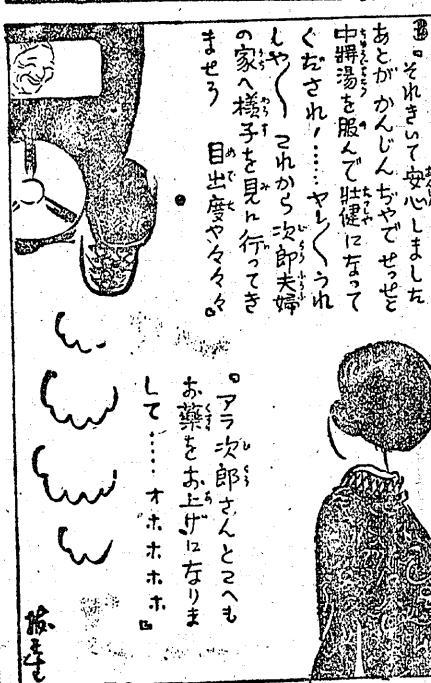
洋服店

書數十頁の美本無代
慢性頑固惡性用(赤管)
古鍛治町

美本無代進呈
用(黑箱)一周參圖
性用(赤箱)一周分五圖
致治町(電話四四

美本無代進呈
用(黑箱)一週分參圓
性用(赤箱)一週分五圓
販治町(電話四四)

卷之三



産科婦人科諸博士指證
良藥 中醫

八四二十七三試
十五三日用定
五日日分分分分
日日分分分分分
分分分分分分分

阪大京東當天顯村津舗本

乃汲 銘詰瓶 景品付賣出

一、景品 東京日本橋 白木屋 化粧石鹼
一、期間 昭和五年十月卅一日迄
一、升瓶詰一本 [一、四〇] 每に二個宛進呈
○空瓶は一本二十錢に御引受け致します

市販賣店 平町新川町 谷口商店 同長橋町橋際 小野商店

發賣元 平町田町 永山酒店 電話二〇七番

耳鼻咽喉科専門 場所 (舊診療所裏通り)
合津醫院 平町仲田町(電話五五九)

婦人俱樂部浴衣 今年好評な品をうづ高く積んで皆々様の
御來店をお待して居ります!!

音曲 ゆかた 陳列

「久能木式石油コソロ」
▲燃料經濟日本一 ▲今が需要最好期
吉田藥舗 部品附屬品修理修繕 御一報次第實物持參 平町 城山

平看護婦急派 看護婦急派の求めに応じます
平町南町 電話三〇七番

病淋 毒梅 醫院 醫科 七一 村松

江戸前料理 水 錦 出前迅速

セメント 壁用材料 コールタール ベンキ塗料 板ガラス

原齒科醫院 平町土橋通り電話三一一番

金 喫茶部新設

お醬酉油はヤマフル 醬油味噌 たひら正宗 鮑節食料品

意用御子帽夏 買ひ 良き店 5丁目 モリタヤへ 電353

金 山崎合名會社 鹽屋 福島縣平町 電話(營業部)二七〇番